

「五感でつづる物語」体験教室 「物語の基礎」づくり編



「もうひとつの時間」 ってなに？ 想像して 創造しよう

講師：本木 洋子 さん

作家。執筆をしながら地球環境問題に関わるNGO活動を展開。ラクダに乗って1カ月砂漠を旅したりタイでトレーニングをうけアマチュア象使いの資格をとるなど、「うごく作家」といわれています。主な作品「よみがえれ、えりもの森」など多数。最新作「日本文化キャラクター図鑑」3巻。



7/30 (日)

9:00~16:00

場所

大川地区公民館
(旧大川分校)

※水俣市立図書館から送迎あり

参加できる人 [定員20人]

創作活動に興味のある個人

※高校1年生もしくは16歳以上

持ってくるもの

弁当、水筒、タオル、筆記用具など

※フィールドワークのできる服装

宿題

午前零時、世界のどこかで、だれが何を
しているか、思いついたことを書いてくる

日 程

9:00 自己紹介・移動（大川地区公民館へ）
10:00 講義「もうひとつの時間を考えよう」
実習「もうひとつの時間に想いをはせる」
12:00 昼食
13:00 創作「もうひとつの時間と自分の物語」
15:30 作品批評・移動（市公民館へ）

申込書に必要事項を記入のうえ7月14日(金)までに市立図書館に提出してください

問い合わせ先 水俣市立図書館 TEL 63-8401 FAX 84-9119

＜ 申 込 書 ＞

希望教室	【7/30(日)】「五感でつづる物語」体験教室「物語の基礎」づくり編 *一般部門				
氏名		性別		生年月日	
住所	〒			連絡先	

創作童話ワークショップ

「五感でつづる物語」体験教室 「物語の基礎」づくり編 とは？

水俣市で開催している創作童話ワークショップは、見たり、聞いたり、さわったり、五感で体験することを大事にしながら、自分で想像して創造する力を身につけるための教室です。
講師は、作家の本木洋子さんです。



～ 今年のワークショップ ～

今年のテーマは「もうひとつの時間」です。

そんなことを考えたことがありますか。

この地球上に流れる時間……過去から現在へ、そして未来につづいていきけっしてあともどりはできなもの、それが時間です。

その時間はだれにでも公平ですが、人によって感じ方はちがったりします。

人間以外の生き物たちも持っている時間も、またちがうものでしょう。

物語は、「いつ・どこで・だれが・なにをしたか」でできています。

そこで、物語をつくるために、思いをはせてみましょう。

あなたが、いま過ごしている時間。

その一瞬に、だれが、どこで、なにをしているかを。

その一瞬にどんな意味があるかを。

そして、知ったり、感じたり、思ったりしたことから、いろんなことを想像して、もうひとつの時間と自分の物語をつくります。